



no. 166

2016年(平成28年)

7月20日発行

身近な花木 再発見! / サルスベリ  
みどり探訪 / 泉涌山龍光寺の叢林  
緑の歳時記 / オオキバナカタバミ  
特集 / みどりの顕彰「みどりの創出部門」募集  
「みどりのイベント2016」開催ほか  
みどりの窓 / みどりの基金  
園芸ワンポイント / ハーブの育て方と活用法



## サルスベリ

夏に咲く花の代表といえば、美しい花笠のように見えるサルスベリ(ミソハギ科)。

「散れば咲き 散れば咲きして 百日紅(加賀千代女)」という句にあるように、強い日差しを浴びて、枝元の方から先へ順次咲いていく花です。中国原産で落葉小高木、幹は薄茶色。花をつけている期間が非常に長いので漢字では百日紅と書きます。また、猿も滑って落ちるといわれるほど木肌がスベスベしているので、猿滑りというユーモラスな名前がつけられました。

花期は7~10月、花色は淡紅、紅、白があります。昔は寺院木として、今は庭木や街路樹として用いられ、材質は緻密で腐りにくく硬いので土木杭、床柱、木工細工物、舟材などにも用いられています。

都立中央ろう学校北の神田川への落花模様はきれいです。ほかにも、東高円寺駅や杉並第十小学校、蚕糸の森公園など、区内のいろいろな場所で見ることができます。

花は朝開いて夕方には落ちる一日花ですが、蕾を多く付けるため花が途絶えることはありません。日々、新しい花を咲かせる姿を楽しみたいですね。



サルスベリの花



# みどり探訪

## 泉涌山龍光寺の叢林

**龍** 光寺は永福町駅から真東に約600mのところにある明応2年(1493年)以前に開創された真言宗のお寺です。泉涌山と号し、名の通り水流に恵まれ、すぐ下には神田川が流れ、和泉熊野神社や貴船神社などと共に叢林を形成している一帯にあります。

参道を入ると、左手に総重量25トンの大師灯籠があり、石段の奥に本堂が見えます。石段を上がると江戸末期の鐘楼、明治初期の観音堂や平成10年の大師堂があり、本堂の脇には弘法大師の巡礼地を模した「新四國

八十八ヶ所和泉霊場」や日本庭園「けんとか庭」など、みどり豊かな広い敷地の中に、美しく整備された佇まいを感じさせる造りとなっています。

杉林は昭和30年頃に枯れてしまいましたが、空高くそびえるイチヨウ、コブシ、アカマツ、シラカシ、ケヤキ、モミジなどは大木となって樹冠をなし、歴史を感じさせる叢林です。神田川沿いにはソメイヨシノの桜並木があり、お花見の名所としても親しまれています。

住職さんの「みどりが好きなので、粗末にしないで守っていきたい」という言葉が印象的でした。春も秋もすてきな景色が楽しめる寺院です。



大師灯籠



石段と山門



庭園と池



鐘楼とイチヨウ



アカマツ



## 緑の歳時記

区内でよく見かける帰化植物

### オオキバナカタバミ (大黄花酸漿草)

カタバミ科 / 南アフリカ原産の多年草

**全** 体にほぼ無毛で、長い柄のある葉を根元から十数本出し、形は倒心臓形の3小葉です。

花は春から夏にかけて20cmほどの葉より高い花茎を伸ばし、径約4cmの黄色の5弁花を10個程度つけます。

株の基部にできる鱗茎※でどんどん増えます。日本には明治の中期以降に観賞用として入り、昭和36年に鹿

児島県で初めて帰化状態であることが確認されました。区内でも善福寺川沿いの人家近くの道ばたや公園、街路樹の植え込みでよく見ることができます。葉に黒い斑点があるのが特徴です。

※鱗茎…球根のように、茎のまわりに葉が多数重なって球状になったもの。





# 杉並区みどりの顕彰 みんなで楽しむ杉並のみどり

## 応募者募集

**募集期間** 平成28年5月1日～10月31日（必着）

**応募対象** 杉並区内で道路から見るができる個人宅や共同住宅、法人等が所有する植栽（花壇、植えこみ、生けがき、壁面緑化等）や一般に公開しているオープンガーデン等が対象です。  
※道路にはみ出している等、法令に違反しているものは対象外とします。

**応募資格** 植栽の所有者又は植栽工事の設計・施工事業者  
※設計・施工事業者が応募する場合は植栽の所有者、共同住宅等の場合は管理組合等の了解を得られたものにしてください。  
※同一箇所の植栽については所有者又は設計・施工事業者のどちらかが応募することとします。

**提出書類** (1) 応募用紙（区民事務所、地域区民センター、公園管理事務所等での配布及び区公式ホームページからダウンロード）  
(2) 写真（植栽の全体が確認できる写真及び部分写真）  
L判8枚まで  
※提出書類は返却しません。  
※応募写真はリーフレット等に掲載する必要があるため、後日データ提出が可能なものにしてください。

**提出方法** 郵送又は持参してください。

**審査** 応募書類で審査を行い、10件程度の表彰対象を選考します。

**発表** 受賞は平成29年春頃予定

提出先  
問い合わせ

〒166-8570 杉並区阿佐谷南1-15-1  
杉並区都市整備部みどり公園課みどりの計画係  
電話 / 03-3312-2111(代)





# すぎなみ地域大学

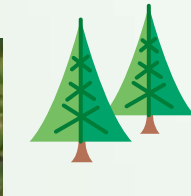
## みどりのボランティア講座



みどりに興味があり、みどりに関するボランティアをしたいけど「何をしたらいいかわからない」という方のためのボランティア入門講座です。杉並のみどりに関する知識やみどりを守り育てる活動などを、講義だけではなく、区内のみどりの散策や剪定、植付けなどの体験実習を通して、地域緑化の担い手としてボランティア活動するための基礎を学びます。



▲剪定講座



まち歩き講座▶



花壇の植付け講座▶



### ◆28年度講座予定(全6回)

- 定員30名
- 受講料無料
- 受講期間(10月~2月)

第1回	オリエンテーション	第4回	中低木の剪定(実習体験)
第2回	区内のみどり散策	第5回	杉並の自然を知る(生物多様性)
第3回	冬花壇の植付け(実習体験)・ボランティアの活動体験報告	第6回	今後のボランティア活動についてまとめ・発表

★8月中旬募集開始(広報紙等をご覧ください。)



講座に関する問い合わせ先 杉並区区民生活部協働推進課地域人材育成係(直通) 3312-2381

### 講座修了後は……

「みどりのボランティア杉並」に登録し、いこいの森の樹木剪定や落ち葉掃き、「みどりのイベント」「落ち葉感謝祭」などで活動を行います。また、区が発行するみどりの新聞「みどりとひと」を協働で取材・編集する活動も行っています。



▲ボランティア活動(宮前公園での竹垣づくり)



▲ボランティア活動(成田西いこい緑地での腐葉土づくり)

★「みどりのボランティア杉並」は講座を受講されない方も登録できます。新規募集は2月下旬予定です。

問い合わせ先 杉並区都市整備部みどり公園課みどりの計画係(代表) 3312-2111(内線) 3593



特集

# みどりのイベント 2016 ～みどりと遊ぼう～

身近にある「みどり」をテーマに、遊びを通してみどりについて考えてもらう「みどりのイベント2016」を5月21日(土)に柏の宮公園(浜田山2-5-1)で開催しました。

晴天に恵まれ、約1,800人の方にご来場いただきました。今回も地域でみどりに関する活動をしているボランティア団体をはじめ、区内の造園事業者有志など、多くの方々にもご協力いただき、みどりに関するイベントを催すことができました。

毎年恒例の、シュロの葉っぱ工作、竹細工、木の輪切りに絵を描こう!などの工作コーナーや生態系をわかりやすく解説したクイズの他、ツリークライミング体験、高井戸中学校自然科学研究部による木の種グライダーなど、工夫の凝らされた様々な出展がありました。

今年も来場されたみなさまが、身近なみどりと触れ合い、学び、楽しんだ一日となりました。



ツリークライミング®



竹ぼっくり製作



木の輪切りに絵を描こう!



シュロの葉っぱ工作



木の種グライダー(羽をもつ種の模型)を飛ばそう!

みどりの窓

## 杉並区みどりの基金のパンフレットができました



杉並区みどりの基金とは、区民や事業者のみなさまからいただいた寄附金を、区内のみどりの保全や緑化の推進に活用する制度です。27年度は57件(計888,111円)のご寄附をいただきました。

新しく作成されたパンフレットには、区役所の窓口へ足を運ばなくてもご寄附いただけるように、振込用紙が添付されています。

ぜひ、ご協力をお願いいたします。

問い合わせ先:

杉並区都市整備部みどり公園課  
みどりの計画係  
代表 03-3312-2111 内線 3593

## みどりの相談所の相談員が増員されました。

～新たに戸辺先生が就任～



みどりの相談所では、「花や木の名前を知りたい」「土や肥料について専門的なことがわからない」「病虫害で困っている」など、みどりに関するさまざま

な相談を、窓口と電話により専門の相談員がお受けします。

昨年度は、森先生(隔週日曜日担当)と南澤先生(隔週日曜日担当)の2名で運営してきましたが、4月から新たに戸辺広二先生(土曜日担当)が加わり、28年度は3名体制で運営しております。

ぜひお気軽にご相談ください。  
(所在地等は最終頁を参照ください。)



みどりの相談所の先生に聞く

# 園芸ワンポイント

指導：南澤乙亥先生

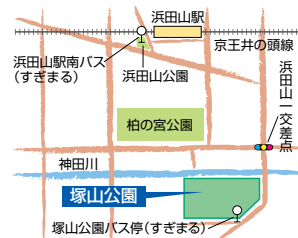
## みどりに関する相談は 塚山公園みどりの相談所

☎03-3302-9387

杉並区下高井戸5-23-12

毎週土・日曜日 午前9時～午後4時30分

休所日・年末年始(12/29～1/3)



## ハーブの育て方と 活用法



ハーブとは、葉や茎、花などに芳香をもち、生活にうるおいを与えるために香料や香味料、食用、薬用などに用いられる有用植物の総称です。

今回は、レモングラス、ミント、カモミールの育て方と活用法をご紹介します。



## カモミール (キク科)

### ◆培養土、肥料

赤玉土、腐葉土の混合土に緩効性化成肥料を混ぜた保水性のある水はけの良い用土にします。肥料は、10日に1回液肥を与えます。



### ◆種まき

春(3～4月)、または、秋(9～10月)にまきます。春まきは6～7月に開花し、秋まきは、翌年4～5月になります。

種をまいたら、覆土はせず、鉢底から吸水させ、土が乾かないようにします。本葉がでてきたら、混み合っている苗を間引きして、良い苗を育てます。

### ◆水やり

夏の乾きやすい時は、朝夕の2回水やりします。

### ◆置き場所

倒れやすいので、強風をさけた日当たりのよい場所で管理します。

### ◆利用と効能

花をハーブティで楽しめます。鎮静、発汗などの効能があります。



## レモングラス (イネ科)

### ◆培養土、肥料

赤玉土、腐葉土の混合土に緩効性化成肥料を少量混ぜておきます。追肥は月に1回液肥を与えます。



### ◆水やり

鉢の表面が乾いてきたら与え、水のやりすぎに注意します。

### ◆置き場所

日当たりのよい場所に置きます。寒さに弱いので、秋に葉が黄色くなってきたら株元10cmほどのところで刈り取り、室内等の暖かなところで冬越しをします。

### ◆利用と効能

ハーブティ、ハーブバスなどに利用することで健康、リラックス効果があります。夏には、葉が元気に伸びるので、株元から切り取り利用します。



## ミント (シソ科)

### ◆培養土、肥料

土質は選びませんが、腐葉土を多く混ぜたやや湿り気のあるものがよいです。肥料は与えすぎると徒長し、香りが損なわれるので、控えめにし液肥を月1、2回ほど与えます。



### ◆水やり

乾燥に弱いので水ぎれに注意します。

### ◆置き場所

半日陰から日なたまで育てやすいですが、強い西日はさけます。

### ◆利用と効能

ハーブティ、ハーブバスなどに用いると、イライラや疲れ解消に効用があります。

## 編集後記 「みどりとひと」はみどりのボランティアと協働で編集しています。

- たしか東高円寺駅横にサルスベリの木があったように想い出し、行ってみました。よかったです。(水)
- みどりのイベントでは、子どもたちに生物多様性を学んでもらうクイズを…のつもりが、自分が勉強する機会になりました。(羽)
- ベランダで菜園を楽しんでいます。ミントはとても丈夫で育てやすく、摘んでも次々葉が出てきて感謝しつつ使っています。(原)
- 今年の夏は猛暑とか、暑いさかり、花を咲かせ続ける百日紅の元気を少しいただきたい…。(松)
- 本紙137号で高円寺門前のサルスベリ編集に携わってから10年、別の取材地で再び一面を飾りました。(中)
- 神田川 静かに佇む 龍光寺 コブシの大木 何をか語らん(石)
- あんさんぶる荻窪の屋上へ行ってきました。いろいろな花が咲くなか、ネジバナがとても可憐でした。また早くもキキョウの満開には驚きました。(山)
- 永福町駅から少し歩くと、新四国八十八ヶ所や巨大な灯籠あり種々の新緑の樹木に囲まれ、緑薫る5月の龍光寺取材は新鮮でした。(啓)



みどりの新聞 みどりとひと166号 平成28年7月20日発行

編集／みどりのボランティア

編集・発行／杉並区都市整備部みどり公園課 〒166-8570 杉並区阿佐谷南1-15-1 ☎03-3312-2111

「みどりとひと」は区ホームページでもご覧いただけます。http://www.city.suginami.tokyo.jp/

